

# 令和7年度委託駐在員観光誘致機能強化事業 沖縄観光レップ業務 豪州市場 企画コンペティション 仕様書

この仕様書に、委託業務の実施に関し必要な事項を定める。

## 1 業務名

令和7年度委託駐在員観光誘致機能強化事業 沖縄観光レップ業務 豪州市場

## 2 契約期間

契約締結日から令和8年3月31日まで

なお、本公募は沖縄県が OCVB へ委託する「令和7年度沖縄観光グローバル事業」の契約を前提として、本業務の内定事業者を選定する事前準備手続きであり、契約成立後に効力を生じる業務である。したがって沖縄県と OCVB 間にて「令和7年度沖縄観光グローバル事業」が契約締結されなかった場合は、本公募による内定事業者の選定は無効とする。

## 3 業務執行場所

- (1) 豪州
- (2) (1)以外の地域に出張する場合は、事前に（一財）沖縄観光コンベンションビューロー（以下「OCVB」とする。）の承認を得なければならない。

## 4 沖縄観光レップの概要

沖縄観光レップとは、訪沖外国人旅行者誘致を目的として、沖縄県が豪州に設置する、現地で沖縄の観光振興業務を推進する組織である。

## 5 事業の背景

沖縄県・OCVBにおいては、長年に渡り豪州における沖縄観光プロモーション事業を展開してきた。これまでの活動を通して積み重ねてきた豪州市場における「沖縄認知度の定着」、「沖縄のブランディング地位の確立」、「BtoB間のネットワーク」等については一程度の蓄積があり一定の成果を得ている。

## 6 事業の目的

これまでの一連の取り組み成果をより拡大し、「質の高い沖縄観光の確立」を目指す。具体的には、現地メディア及び現地旅行事業者に対する沖縄の最新情報等の提供、セールス及びプロモーション活動を実施することで、メディア・旅行事業者及び現地市民の沖縄に対する関心を惹きつけ、より高度な「沖縄ブランド」の訴求サポートと訪沖旅行客の拡大を促進する。

## 7 基本業務

豪州市場に即した業務活動計画を提案し、事前に沖縄県・OCVB と協議の上、決定した後に遂行すること。ネットワークを有するメディアや旅行事業者等を具体的に示すとともに、年間の活動件数など具体的な活動量やスケジュール等を含めて提案すること。また、下記（1）～（7）に共通する方針として、発信する情報については沖縄に関する基礎情報に加えて、アドベンチャートラベルや高付加価値旅行等、より「質の高い沖縄観光の確立」に資する情報を発信すること。

なお、各種活動はおおよそ BtoB が 70%、BtoC が 30% とすること。

(1) 現地メディアへの対応

- ① 沖縄の観光地としての魅力を伝える上で有力または効果的な現地メディアに対し、沖縄に関する記事作成等、メディア露出を促すセールス活動を年間を通じて実施すること。
- ② 沖縄観光に関する最新情報をニュースレター、プレスリリース等により定期的に発信すること。
- ③ 現地メディアからの取材要請や問い合わせ等に対応すること。

(2) 現地旅行事業者への対応

- ① 沖縄への観光客送客促進の観点から有力または効果的な現地旅行事業者に対し、沖縄旅行商品の造成（BtoB）、販売又は送客（BtoBtoC）を促すセールス活動を年間を通じて実施すること。
- ② セミナー等を開催し現地旅行事業者の沖縄知識向上を図ること。
- ③ 現地旅行事業者のトレンドにかかわる情報収集等を行うこと。

(3) 各種団体への対応

現地行政府、旅行関連団体及び JNTO、日本国大使館、総領事館、沖縄県人会等、沖縄への送客を促進する上で連携を図ることが必要だと考えられる団体に対して、以下の活動を行うこと。

- ① 沖縄観光に関する最新情報を提供すること。
- ② OCVB が提供する資料を必要に応じて配布すること。
- ③ 現地の社会・経済情勢等のトレンドに関する情報収集を行うこと。
- ④ 可能な限り連携して共同でプロモーションを実施すること。

(4) 各種イベントの開催・参加による沖縄の認知・関心の拡大

現地で開催される商談会・旅行博等へ積極的に参加するとともに、沖縄 PR イベント等を開催して、沖縄の認知・関心拡大を図ること。

(5) 観光と物産の連携

プロモーションの際は沖縄県産の物産等も活用すること。

(6) 事務局業務

観光誘客につながるマーケティング・リサーチを行い、毎月レポートとして提出すること。なお、レポート内容は現地旅行業界における「沖縄」について分析すること。また、OCVB との窓口業務を担う担当者は日本人もしくはビジネスレベル以上の日本語能力を有する者であれば審査の加点対象とする。

(7) その他、OCVB 及び沖縄県が依頼する業務

## 8 業務日及び業務時間

業務を行う日は、原則として一月につき6日とする。

## 9 成果指標

令和7年度及び3年計画のKGI及びKPIを提案すること。

## 10 業務計画及び執行

- (1) 事業実施にあたっては、事前に事業計画、KGI及びKPIの設定等を沖縄県及びOCVBと調整し行うこと。
- (2) 営業活動に際して企業等へ提供する説明資料は、沖縄県及びOCVBが提供した資料をもとに行うこと。

## 1 1 業務報告

- (1) 毎月の業務遂行の結果を取りまとめ、翌月10日までに沖縄県及びOCVBに提出すること。  
提出物（別紙様式第2号、第3号）
- (2) 事業終了時の収支報告書（別紙様式第4号）には、委託期間中の活動を通じ収集した情報資料等を取りまとめた業務報告書（別紙様式第1号）を添付すること。

## 1 2 経費の使途

- (1) 活動費とは、観光レップとしての活動に伴い生じる経費で、委託業務を円滑に遂行するために必要な経費である。（例：事務用消耗品、図書の購入費及び報告書作成等の印刷製本費、資料等購入等に係る経費、情報収集及び調査にかかる在勤地及びその他業務に必要な地域において旅行するための経費並びに通信運搬費など、委託業務を遂行する上で必要な経費）

## 1 3 契約更新

本委託業務にかかる契約は、活動の成果検証を行い、検証結果及び双方の合意に基づき、下記の条件を満たす限りにおいて、企画審査会を経ずに優先的に契約更新ができるものとする。

なお、成果検証及び契約更新は毎年行い、優先的な契約更新は原則2回を限度とする。

- (1) 成果検証において、①実施したセールス・プロモーション効果、②スケジュール進行、③計画性、④情報共有、⑤取組姿勢などの観点からOCVBの定める基準点を満たすこと。
- (2) 令和8・9年度沖縄県予算が沖縄県議会において委託契約日に可決・成立し、その予算内に本事業予算が含まれること。

## 1 4 契約代金の支払い

- ・支払い方法：OCVBとの協議に基づき、四半期ごとに3～4回払いとする。
- ・支払い額：年間の各事業実施スケジュールに基づき、OCVBとの協議のより決定する。

## 1 5 その他

本仕様書に定めのない事項及び業務遂行上疑義が生じた場合は、その都度、OCVBと別途協議の上、処理すること。

別紙様式第 1 号  
委託業務報告書

令和 年 月 日

一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー  
会長 下地 芳郎 殿

受託者  
住所  
氏名 印

委 託 業 務 報 告 書

令和 年 月 日付け契約を締結した委託業務の実施に係る委託  
業務報告書を下記のとおり提出します。

記

- 1 委託業務名：沖縄観光レップ業務
- 2 委託業務の状況：別紙のとおり

沖縄観光コンベンションビューロー 沖縄観光レップ業務 月報（総括版）

月分 \_\_\_\_\_ 氏名： \_\_\_\_\_

分野	活動状況・課題等
(1) 観光誘客	
(2) 観光と物産の連携	
(3) 市場調査	
(4) 沖縄誘客に関するマーケット分析	
その他	

別紙様式第3号

沖縄観光コンベンションビューロー沖縄観光レップ業務 月報（詳細版）

地域:

月分 \_\_\_\_\_ 氏名： \_\_\_\_\_

日時	活動状況・課題等	担当者
(1 日目) 例：8 月 5 日		
(2 日目)		
(3 日目)		
(4 日目)		
(5 日目)		
(6 日目)		
(7 日目)		
(8 日目)		

別紙様式第4号  
委託費収支報告書

令和      年      月      日

一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー  
会長 下地 芳郎 殿

受託者  
住所  
氏名

印

# 委託費収支報告書

令和 年 月 日付け契約を締結した下記委託業務の実施に係る  
収支報告を別紙のとおり提出します。

## 記

- 1 委託業務名 : 沖縄観光レップ業務
- 2 委託費 :
- 3 既交付額 :
- 4 執行額 :
- 5 未交付額 :

(別紙)

経費収支計算書（      年    月～    年    月分）

経費区分	金額明細
人件費	
活動費	
合    計	



令和 年 月 日

一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー  
会長 下地 芳郎 殿

受託者  
住所  
氏名 印

委 託 費 精 算 払 請 求 書

令和 年 月 日付け契約を締結した下記委託業務の実施に係る  
委託費として、下記金額を交付されたく請求します。

記

- 1 委託業務名：沖縄観光レップ業務
- 2 請求金額： 円也

内訳

委 託 費： 円  
既交付金額： 円  
今回請求額： 円  
差引残高： 円

令和      年      月      日

一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー  
会長 下地 芳郎 殿

受託者  
住所  
氏名  
印

委 託 費 概 算 払 請 求 書

令和      年      月      日付け契約を締結した下記委託業務の実施に係る  
委託費として、下記金額を交付されたく請求します。

記

- 1 委託業務名：沖縄観光レップ業務
- 2 請求金額：                      円也

内訳

委 託 費：	円
既交付金額：	円
今回請求額：	円
差引残高：	円

番 号  
令和 年 月 日

一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー  
会長 下地 芳郎 殿

受託者  
住 所  
氏 名

印

### 委託業務に係る計画変更等承認申請書

令和 年 月 日付で締結した令和7年度沖縄観光レップ業務に関する委託契約書第7条の規定に基づき、下記のとおり計画を変更したいので、承認願います。

#### 記

- 1 変更の内容
- 2 変更を必要とする理由
- 3 変更が委託業務に及ぼす影響
- 4 変更後の委託業務に要する経費（新旧対比）
- 5 同上の算出基礎